

2021年2月9日

Press Release

アカマイ・テクノロジーズ合同会社

PayPay 銀行、アカマイの EAA で ゼロトラスト型のリモートアクセス環境を実現 SIEM 連携による労務管理へも活用

※2021年4月5日付で株式会社ジャパンネット銀行は PayPay 銀行株式会社に社名変更しました。この変更に伴い、本リリースも社名部分を変更しております。

アカマイ・テクノロジーズ合同会社（本社：東京都中央区、職務執行者社長：山野修、以下「アカマイ」）は、PayPay 銀行株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：田鎖智人、以下「PayPay 銀行」）がアカマイのクラウド型の ID 認識型プロキシソリューション「Enterprise Application Access (EAA)」を採用し、ゼロトラスト型のリモートアクセス環境を実現したことを発表しました。

日本初のインターネット専門銀行として知られる PayPay 銀行は 2000 年に創業し、20 年に渡ってインターネット上での決済、預金、融資業務を展開してきました。昨今キャッシュレス決済が急速に浸透する中で、同行の果たす役割はますます重要になっております。

PayPay 銀行が長年取り組んできたのは、BCP の観点や、業務の効率化を目的としたリモートアクセスシステムを実現することでした。一方で、銀行としての高度なセキュリティやレスポンスの問題などから、一部の業務に限定したリモートアクセスの導入にとどまっていた。しかし、働き方改革への対応や、世界的なスポーツイベント開催時の交通機関の混雑緩和を目的として、2019 年よりさらにテレワークを推進することになりました。

PayPay 銀行は、セキュリティリスクや構築コストの観点から VPN に代わる複数製品を比較検討しました。最終的に EAA の導入を決めた同行は、導入の決め手として次の点を挙げています。

EAA が評価されている点：

- 導入の容易さ
 - 社内の EAA コネクターとクラウド上のエッジの通信を確立すればすぐに利用開始できた。
- より強固なセキュリティ
 - VPN のように外部から内部の方向で通信を許可する必要がなく、外部からの不正アクセスを防いでいる。

- ログの応用性
 - API でログを取得できるため、SIEM 連携で労務管理へ応用できた。

2020 年、緊急事態宣言が発令されていた時期は、同行は全社員の約 3 割にあたる 200 人近くがテレワークを実施し、導入から 1 年後の時点でも継続して、社内業務が多いとされる金融機関でありながら、約 3 割が EAA を利用して業務を遂行しています。

PayPay 銀行で IT 本部 IT 統括部 シニアスペシャリスト (サイバーセキュリティスペシャリスト) を務める小澤一仁氏は、「テレワークを想定して導入した EAA ですが、新型コロナウイルス感染症対策において EAA があったことで大変助かりました。将来的には SaaS アプリケーションの認証管理にも用途を広げたいと考えており、EAA がますます活躍することを期待しています」と語っています。

アカマイ社長の山野修は、「時代に先がけてデジタルライフをけん引し続ける PayPay 銀行株式会社様に EAA を採用いただいたことを大変嬉しく思います。様々なニューノーマルが定着していく中、デジタル化の推進を通じた事業継続と高いセキュリティの両立は企業にさらなる競争力をもたらすでしょう。インターネットの安全、スピード、信頼性を支えるアカマイのソリューションは、ますます重要な役割を担うことになると確信しています。アカマイは、より速く、より安全かつ安定したインターネットソリューションを提供することにより、なお一層お客様に貢献してまいります」と語っています。

Enterprise Application Access 製品概要

<https://www.akamai.com/jp/ja/solutions/security/zero-trust-security-model.jsp>

アカマイについて：

Akamai は世界中の企業に安全で快適なデジタル体験を提供しています。Akamai のインテリジェントなエッジプラットフォームは、企業のデータセンターからクラウドプロバイダーのデータセンターまで広範に網羅し、企業とそのビジネスを高速、スマート、そしてセキュアなものにします。マルチクラウドアーキテクチャの力を拡大させる、俊敏性に優れたソリューションを活用して競争優位を確立するため、世界中のトップブランドが Akamai を利用しています。Akamai は、意思決定、アプリケーション、体験を、ユーザーの最も近くで提供すると同時に、攻撃や脅威は遠ざけます。また、エッジセキュリティ、ウェブ/モバイルパフォーマンス、エンタープライズアクセス、ビデオデリバリーによって構成される Akamai のソリューションポートフォリオは、比類のないカスタマーサービスと分析、365 日/24 時間体制のモニタリングによって支えられています。世界中のトップブランドが Akamai を信頼する理由について、

<www.akamai.com/jp/ja/>、<blogs.akamai.com/jp/>および Twitter の [@Akamai_jp](https://twitter.com/Akamai_jp) でご紹介しています。

アカマイ・テクノロジーズ合同会社について：

アカマイ・テクノロジーズ合同会社は、1998 年に設立された、アカマイ・テクノロジーズ・インク（本社：米国マサチューセッツ州ケンブリッジ、最高経営責任者：Tom Leighton）が 100% 出資する日本法人です。アカマイは、ウェブサイト/モバイルアプリの最適化、快適なユーザー体験、堅牢なセキュリティ

を実現する各種ソリューションを提供しており、日本国内では約 650 社が当社サービスを利用しています。

※アカマイとアカマイ・ロゴは、アカマイ・テクノロジーズ・インクの商標または登録商標です

※その他、記載されている会社名ならびに組織名は、各社の商標または登録商標です

※本プレスリリースの内容は、個別の事例に基づくものであり、個々の状況により変動しうるものです